

公表

第30回技能グランプリ「建具」職種競技課題

次の競技時間、注意事項及び仕様、支給材料に従って課題図に示す衝立及び自由課題を作成すること。

1、競技時間 12時間

(延長時間はありません)

2、注意事項

- ① 図示されていないものは、慣例に従い製作する。
- ② 割り込み、墨付けはすべて競技場で行う。
- ③ 原寸図の型板は使用禁止とする。
- ④ 安全には十分に配慮すること。競技時は作業服、帽子等を着用するものとし、木工機械（テーブル傾斜丸鋸盤）や電動手持ち工具の使用に当たっては、保護メガネを使用し、競技委員の指示に従い、安全に作業を行うこと。
- ⑤ 木工機械（テーブル傾斜丸鋸盤）の使用に関してはホゾ引きのみとし、溝加工は電動小穴カッター（溝切りカッター）又は電動トリマを使い製作する。工具用の刃物、治具などは持参すること。
- ⑥ 組み立ては、ハタ金を使用して組み立てても良い。
- ⑦ 手工具は指定の物以外持参しても良いが、使用にあたっては競技委員が判断する。
- ⑧ 自由課題の手道具は各自適宜とし、工具 型板ジグは自由とする。

3、仕様

- ① 機械作業のホゾ穴は框周り、上桟の中兜巾面桟、下桟、足土台の相欠き及び足の下場しゃくりまでとする。
- ② 電動ドリル、板溝加工、自由課題、ケンドン式上下溝加工、箱留加工とする。
- ③ 框と上桟の取合いは箱留め接ぎ、箱留め接ぎの加工にあたっては電動ドリルの使用も許可する。
- ④ 框と横桟の裏側周り几帳面取り 3mm×9mm とする。
- ⑤ 兜巾面ホゾは隠しホゾ 裏は胴付きとし框 板厚 7mm 溝加工とする。
- ⑥ 下桟腰型蟻ホゾとする。
- ⑦ 土台の上端に下桟が入る溝付加工とする。
- ⑧ 自由課題の上下横桟に見込 10mm の溝付とする。
- ⑨ 土台と框の取合いは下ホゾの穴を抜き 足との相欠き部分をとる。
- ⑩ 框の下ホゾの穴を抜き土台との下穴を掘り ホゾ穴にクサビ締めとし、接着剤は使用しない。

- ⑪ 自由課題については工具、型板ジグは各自自由とする。
- ⑫ 図示されたものはすべてそれに従い製作する。
- ⑬ 面、几帳面、兜面は手鉋加工とする。
- ⑭ 留型 箱留型は使用しないものとする。
- ⑮ 仕上げは鉋仕上げとし ペーパー掛けはしないものとする。
- ⑯ 接着剤、釘、ビスは各自で持参する。トリマースタンドは持参しても良い。
- ⑰ 自由課題の材料は各自持参すること。固定しないこと。

4. 支給材料

部材名	長さ	見付	見込	数	材質	備考
框	1100	55.5	40.5	2	米ヒバ	
上桟	910	55.5	40.5	1	//	
下桟	910	25.5	40.5	1	//	
下枠	1030	40.5	60.5	1	//	
土台	700	90.5	90.5	1	//	2本取り
中兜巾桟	740	35.5	36	2	//	
中兜巾桟	450	35.5	36	1	//	2本取り
立束桟	820	35.5	36	2	//	
腰板	680	135	6.5	2	杉	
ほぞ穴ゲージ	300	39	39	1	米ヒバ	
クサビ						切り落とし使用